

能楽を次世代へ

DENSHO NO KAI

能「土蜘蛛」

つちぐも

林彩八子

都のゴーストバスター源頼光に積年の雪辱を果たそうと、主人公・土蜘蛛の精は、僧侶に姿を替えて屋敷に現れ、蜘蛛の糸で襲いかかります。
歴戦の強者・頼光は枕元に置いてある刀で応戦、太刀浴びせます。能舞台に千筋の糸がくり出される迫力満点の人氣曲です。

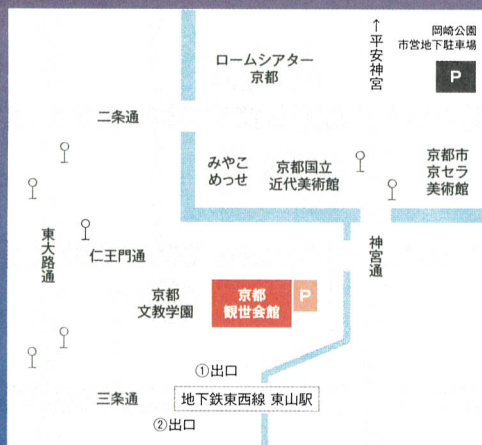
狂言「舎弟」

しゃてい

茂山慶和

いつも兄から「舎弟、舎弟」と呼ばれる弟ですが、舎弟の意味がわからず近所の物知りに尋ねます。物知りはこの弟のことをからかってやろうと「舎弟とは盗人のことである」と教えるのです。
それを聞いた弟は怒って兄を訪ね、天目茶碗を盗んだり、牛を偽って売ったりする兄の方が「舎弟」である、と兄弟喧嘩になります。

2025年11月8日(土) 午後1時開演 (12時開場)



会場

京都観世会館

Tel. 075-771-6114

京都市左区岡崎円勝寺町44

<http://kyoto-kanzei.jp>

交通アクセス

- ◎市営地下鉄東西線「東山」駅下車、①番出口から徒歩5分
 - ◎市バス5系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車
 - ◎市バス31・46・86・201・202・203・206「東山仁王門」下車
 - ◎観光特急 楽洛EX100(土・休日運行)・楽洛105(土・休日運行)「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車
- ※お車でのご越しの方は、会館東隣の有料駐車場、または岡崎公園市営地下駐車場等をご利用ください。

入場料(全席自由)

一般前売 3,000円

一般当日 3,500円

学生 1,500円

※通信講座受講生・放送大学・老人大学は一般料金です

主催 公益社団法人京都観世会

助成:



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会



京都観世会館
KYOTO KANZEI KAIKAN



チケット販売

伝承の会

令和七年十一月八日(土) 午後一時開演

(二時半頃)

敦盛

宮川 卓也

大鼓 河村裕一郎
小鼓 大倉伶士郎

笛 杉 信太郎

(地謡) 味方 梓
浅井 風矢

橋本 忠樹
古橋 正邦
大江 信行

(仕舞)

清経
班女
昭君

橋本 充基
吉田 和史
片山 峻佑

(地謡) 寺澤 拓海
橋本 光史
片山 伸吾
宮本 茂樹

(仕舞)

竹生島
田村 七
唐船
春船
岩船

大江 実咲
河村 和嘉
河村 晃玄
河村 百々愛
河村 和寿

(地謡) 宮川 卓也
河村 和貴
河村 晴久
大江 広祐

淡路

(舞囃子)

林 小梅

大鼓 河村凜太郎
小鼓 上田 航平
笛 杉 信太郎

(地謡) 吉田 和史
河村浩太郎

深野 貴彦
林喜右衛門
松野 浩行

舎弟

(狂言)

弟 茂山 慶和

教え手 茂山 竜正
兄 茂山 虎真

善知鳥

(一調)

謡 杉浦 豊彦

小鼓 成田 奏

(後見) 茂山千五郎

(仕舞)

花月
巴山
大江山

吉田 学史
河村 梓姫
味方 慧

(地謡) 樹下 千慧
越賀 隆之
井上 裕久
吉田 篤史

(仕舞)

難波

原田 もも

(地謡) 谷 弘之助
味方 玄
青木 道喜
松井 美樹

羽

(独調)

謡 吉浪 壽晃

小鼓 林 眞依子

(仕舞)

田村 緑葉
杜若 和紗
殺生石 桜子

橋 緑葉
吉浪 和紗
分林 桜子

(地謡) 青木真由人
分林 道治
片山九郎右衛門
大江 泰正

土蜘蛛

頼光 林喜右衛門
從者 田茂井律朗
胡蝶 大江 菜理
上蜘蛛の精 林 彩八子

獨武者 宝生 尚哉
從者 宝生 朝哉
宝生 欣哉

大鼓 山本 寿弥
小鼓 吉阪 倫平
太鼓 中田 一葉
左鴻 泰弘

(地謡) 橋本 充基
片山 峻佑
井上裕之真
鷺尾世志子

放下僧

(独調)

謡 松井 美樹

小鼓 久田 杏海

休憩十五分

附祝言
(終了予定 五時過ぎ)

「伝承の会」は、

次世代を担う者たちが
活躍する催しです。

(紫字は次世代の出演者)

仕舞

能の一部(見せどころ)を、袴姿で、謡にあわせて舞う。

舞囃子

能の一部(見せどころ)を、袴姿で、謡と囃子にあわせて舞う。

独調

能の一部(聞きどころ)を、打楽器一人と謡い手一人で奏する。

笛

能の楽器の中で唯一メロディーを奏でる。能管は竹製(煤竹)。

大鼓

打楽器の一つ。革は馬皮、胴は桜。革は乾燥が必要。

後見

登場人物をサポートする重要な役割りがあり、舞台後方に座っている。

地謡

数人でまとまって謡をつたい、情景や心情を表現する。

募集中

第12期
ワンコイン
サポーター

次世代の能楽師を応援する会